

富山市の平地積雪断面測定資料報告：1997-98年冬

著者	石坂 雅昭
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	21
ページ	131-132
発行年	1998-03-30
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=701

資料

富山市の平地積雪断面測定資料報告
1997-98年冬*

石坂雅昭

富山市科学文化センター

〒939-8084 富山市西中野町1-8-31

A Report of Pit-wall Observation of Deposited Snow in
Toyama City, 1997-1998

Masaaki ISHIZAKA

はじめに

1997年の12月から1998年の3月にかけての冬期間に行った積雪の断面観測の結果を報告する。今冬期は積雪がきわめて少なかったため、測定は不定期となった

が、なるべく連続して行うようにした。なお、12月に積雪期間が若干あったが、観測できなかった。

測定結果

測定場所は当館に隣接する城南公園の草地である。主な測定項目は、積雪の層構造、雪質と積雪水量および全積雪の平均密度である。

測定結果を図1に示した。また、今冬期全体の傾向を概観するために図2に富山地方気象台で測定された日最高気温、日最低気温および日最深積雪の値を気象月報から読みとりグラフにして示した。

文献

富山地方気象台編, 1997. 富山県気象月報, 12月. pp. 20.
富山地方気象台編, 1998. 富山県気象月報, 1月, 2月. pp. 21.

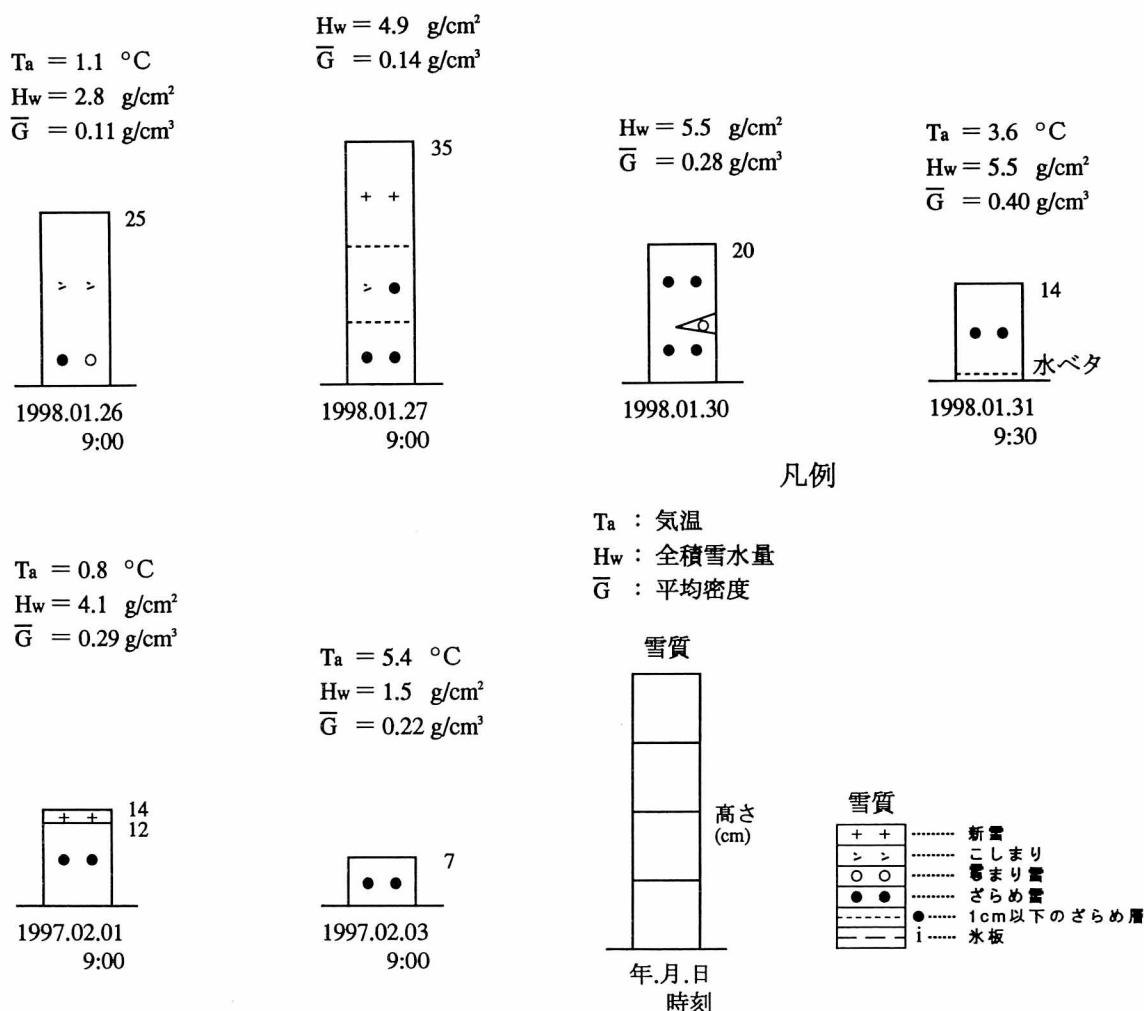


図1 1997-1998年冬の積雪断面観測の結果

* 富山市科学文化センター研究業績第203号

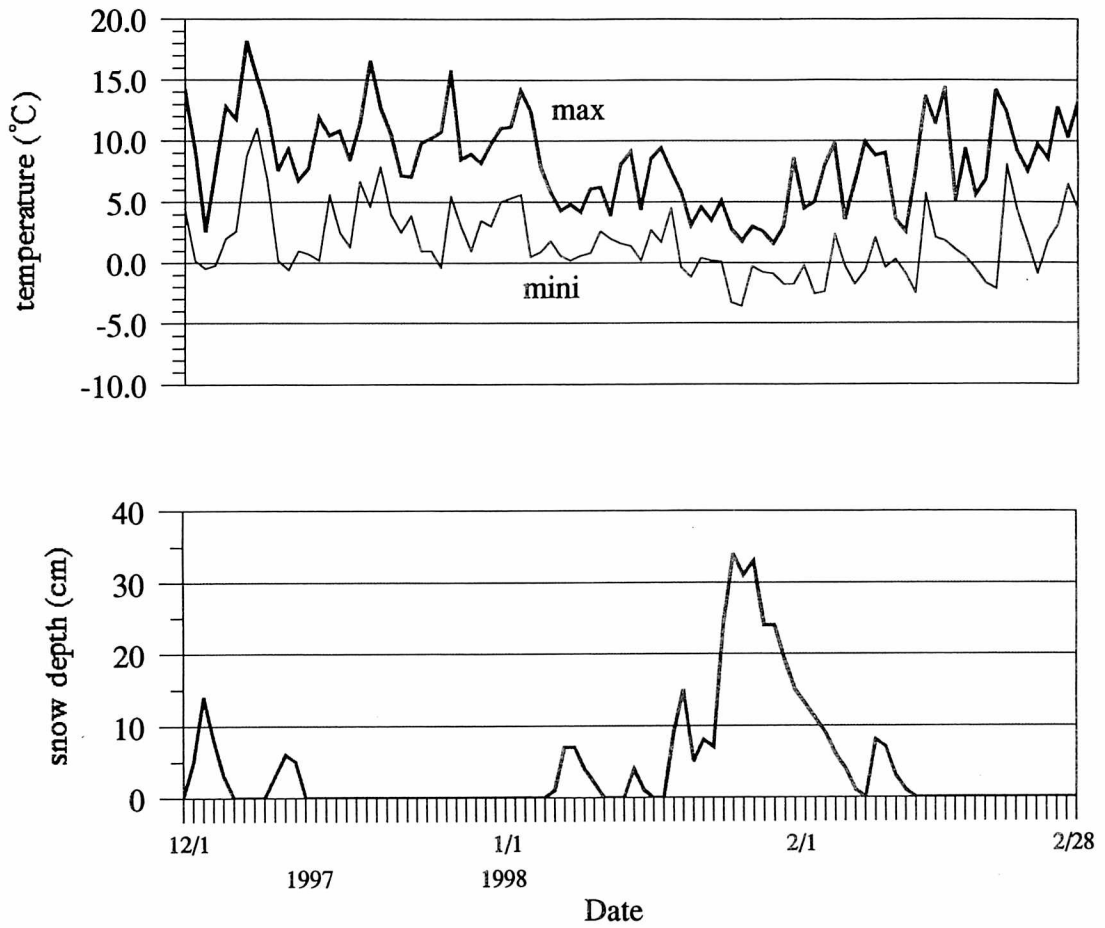


図2 1997-1998冬期の気温と積雪深の推移（富山気象台調べ）